

事業期間 R5～R7 事業費 [3,900千円]

事業概要

国際的リゾートが複数展開し、外国人観光客が数多く訪れる「インバウンド先進地」であり、また、国際性・多様性豊かである後志の地域特性を活かし、この地域でのインターンシップと多文化共生の場を通じたグローバルな人材の育成に取り組むことで、意欲的な若者を管内に呼び込み、更なる関係人口の増大を目指す。

主な取組

インターンシッププログラムの運営

外資系リゾート関連企業を中心とした管内の各種企業でのインターンシッププログラムを、全国の大学生等を対象に実施する。

参加者を対象とした各種研修の実施

国際感覚の養成や多文化共生意識の醸成を図り、インターンシップでの経験をより有意義なものにするため、参加者を対象に各種研修を実施する。

「多文化共生の場」の運営

上記研修のほか、参加者が主体的に多文化共生に関して学ぶことができるよう、外国人向け日本語サロンや地元高校との交流会など、地域住民との交流の場を設ける。



令和5年度ShiriBeshiグローバルインターンシップサマープログラム事前研修での参加者集合写真

② ShiriBeshi路線バス利用促進事業

事業期間 R3~R5 事業費 [1,333千円]

事業概要

路線バスの利用者が減少している状況を踏まえ、管内の住民や管外からの観光客に向けた、路線バス利用促進動画の作成・配信などを行うことにより、路線バスの利用促進を図る。

主な取組

ShiriBeshi BusLove動画

札幌発「洞爺湖線」で行く、喜茂別町・京極町のバス旅動画「中年おじさんバス2人旅」等を動画サイトに投稿している。

サイトURL

<https://youtu.be/OnSfLNcneBI>



バス利用促進キャンペーン

「乗って貰おう！北海道中央バス神恵内線応援キャンペーン」と題し、乗降客を対象とした地元特産品詰め合わせ等が当たるプレゼントキャンペーンを実施し、中央バス「神恵内線」の利用促進を図った。

※その他路線バス利用モデルルートを設定し、周知を行った。

③ ニセコ山系ロングトレイル普及促進事業

事業期間 R4～R6 事業費 [1,952千円]

事業概要

多様な生物環境や希有な自然地形が分布するニセコ積丹小樽海岸国立公園内のニセコ山系において、近年注目されているアクティビティであるロングトレイルのコースを設定することで、国立公園の利用者増加と適正な管理を図るとともに、アドベンチャーツーリズムに適したコンテンツであることを活かし、夏季の後志観光を推進する。

主な取組

ロングトレイルコースの維持管理

トレイルコースへの看板の設置や草の刈払など多くの人に利用してもらえるような維持管理を実施する。

トレイルのPR

パンフレットやSNSを活用し、トレイルを周知するほか、フォーラムを開催するなど、トレイルの魅力を発信する。



ニセコトレイルからの眺め
(長沼からのチセヌプリ)

事業期間 R5～R7 事業費 [2,121千円]

事業概要

ゼロカーボン北海道推進計画に基づく2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、道民の意識醸成のための各種啓発活動を行うとともに、後志地域の特性を活かし、企業活動とゼロカーボンの調和の代表的な例として、管内ワイナリーのカーボンニュートラル推進を図る。

主な取組

次世代を担う子供たちへの意識醸成

2050年に社会の中軸を担う世代に向け、ゼロカーボン北海道に関する出前講座を実施する。

「ゼロカーボン北海道」の普及・啓発

市町村等のイベントにおける啓発ブースの設置や街頭啓発、ゼロカーボンのシンボルとしての記念植樹を実施する。

ワイナリーにおけるカーボンニュートラル推進

ワイナリーにおける意識調査や先進地視察を行うほか、外部講師を招き、ワイナリー関係者や関係市町村等を対象とした講演会を実施する。



※啓発ブース

⑤ Shiribeshi持続可能な観光地づくり推進事業

事業期間 R5~R7 事業費 [5,437千円]

事業概要

国際リゾートエリアである後志を持続可能な観光地としていくため、地域の「稼ぐ力」を引き出すDMOと連携し、環境負荷が低く、地域経済には高い付加価値を与え、ゼロカーボンにも資する旅行形態であるアドベンチャータラベル（AT）の推進等に取り組む。

主な取組

国内客の呼び込みの拡大

教育関係者や旅行会社向けの教育旅行誘致に向けた商談会に参加する。

ガストロミーツーリズム等による滞在型・通年型観光の推進

雑誌への記事掲載や旅行博出展を通して、しりべし産ワインなどを活かしたガストロノミーツーリズムを推進する。

受入体制の整備

後志地域への旅行に関する満足度や経済効果を測定し、管内のDMO等にデータを提供し、戦略策定を支援する。

アドベンチャータラベル等の新たな観光資源の発掘・磨上・発信

AT商品を造成する旅行会社等を講師に迎え、ATになり得るコンテンツを提供する事業者に対して相談会を開催し、AT商品の造成に繋げる。

※ その他、DMO連携会議なども実施予定。



インフルエンサー招へい



ATコンテンツ発掘相談会

⑥ しりべし産ワインを核としたブランド力向上プロジェクト

事業期間 R4～R6 事業費 [5,000千円]

事業概要

しりべし産ワインを核として、官民が連携し、食や観光分野との結び付けを図るとともに、生産者への技術支援や地元の販路拡大、道内外へのプロモーションなどの取組を行うことにより、地域全体が共通意識を持って、ワインや食のブランド力向上を目指す。

主な取組

情報収集・基盤整備

地元高校生向けにワイナリー等での就業体験を実施する。

技術支援

管内のワイン生産者向けに、ワイン生産技術向上に向けた現地視察、セミナーを開催する。

販路拡大・プロモーション

管内のワイン関連情報をサイト「しりべしワイン」や冊子等で情報発信を実施する

※ その他、物産展「しりべしフェア」や商談会の開催なども実施予定。



先進地視察



しりべし商談会

事業期間 R3~R5 事業費 [2,943千円]

事業概要

市町村や各団体等と連携し、後志を訪れる多様な人材の定住促進及び地元の若年者への地元企業に対する理解促進を図ることで、地域の持続的な発展を目指す。

主な取組

マッチング事業

商工会議所・商工会やハローワークと連携しながら、求職者へ仕事や住まいの紹介をワンストップで行うとともに、外国人の求職者へ英語により相談対応を行う。

しりべしジョブフェアの開催

人手不足の地元企業に対し、対面での人材紹介を行う「しりべしジョブフェア」を開催する。

管内若年者向け合同企業説明会の開催

管内の若年者を対象とした合同企業説明会を開催する。
[R5開催予定日 7月18日、11月10日]

※ その他、事業者向け外国人雇用セミナーなども実施予定。

ShiriBeshi
**ShiriBeshi
Job Fair 2023**
しりべしジョブフェア2023

香からのお仕事、紹介します！
Your new jobs for upcoming season
are waiting for you!

**14 Feb(Tue.) - 16 Feb(Thu.)
11:00a.m. - 4:00p.m.**
@Niseko Adventure Centre (NAC) 2F
虻田郡倶知安町ニセコひらふ1条2丁目4番8号
【旧住所：倶知安町子山田179-53】
4-8 Niseko Hirafu 1-20 2 Kutchan
(former "Yamada" area)

予約はこちらから！(予約なしでもOK!)
For Reservations, Scan HERE >>>
Walk-in without reservations are also welcomed!

主催：北海道商工会議所協会後志支会 後志地区若年者就業支援センター
協賛：Niseko Government Promote Subprefecture Office
Contact: [EMAIL] shiribeshi@nisekohub.jp | nisekohub.jp
[TEL] 日本語: 0136-25-1362 | English: 090-8625-6869
会場：倶知安市民会館 2F
協賛：Niseko Government Promote Subprefecture Office

いろいろな「しごと」を知って、
将来について考えてみませんか？

高校生向け合同企業説明会
**地元企業の
魅力発見フェア2022**

令和4年(2022年) 7月19日(火)
13:30~15:00 (13:00受付開始)
会場：ホテル第一会館 プラザホール
(虻田郡倶知安町南3条西2丁目13番地)

「働く」って何だろう？
自分は将来、どこで、どんな仕事をしたいだろう？
まずは「しごと」を知ることから始めよう。

⑧ しりべしゼロカーボン農業展開事業

事業期間 R5～R6 事業費 [1,295千円]

事業概要

農業分野におけるカーボンニュートラルの実現と農業経営の持続的な発展を目指し、化学肥料・農薬の低減に向けた技術実証と、クリーン農業を始めとした地域資源の有効活用・人材育成に取り組む。

主な取組

農業生産技術の普及（技術実証）

地域の農業者・農業協同組合等と連携し、化学肥料・農薬の使用量低減が期待できる栽培技術の実証を行う。



農業用ハウス
（トマト）
での実証試験

人材育成（販売活動レベルアップ講座）

農業者が農畜産物のマーケティングや販売戦略を段階的に学ぶことのできる複数回の講座を開催する。

今後の開催予定：	11月中旬	商品の適正価格について学ぶ
	12月上旬	商品の販売方法（SNS等）を学ぶ
	1月	高付加価値化と地域振興について



販売活動レベルアップ講座 in 余市

⑨ 後志版「ほっかいどう企業の森林づくり」推進事業

事業期間 R5～R7 事業費 [113千円]

事業概要

後志管内におけるリゾート関係会社等に対し、森林整備を通じたCSR活動として「ほっかいどう企業の森林づくり」に参画するよう積極的な働きかけを行い、企業による森林づくりを通じて後志管内における森林吸収源対策を推進することでゼロカーボン北海道に貢献する。

主な取組

活動フィールド及びリゾート関係会社等の調査

森林づくりを希望する企業と活動フィールド（整備する森林）を提供する森林所有者とのマッチングが必要となるため、フィールドとなる森林の現況や森林所有者の意向などを調査し、活動フィールドを選定する。また、働きかけの対象となるリゾート関係会社等の企業の基礎調査を行う。

企業への働きかけ

リゾート関係会社等の企業に対し、森林づくりが地域の森林吸収源対策としてゼロカーボン北海道の推進につながることを積極的にPRして企業による森林づくりに参画するよう働きかけを行う。フィールド提供者とマッチングした場合は協定を締結し、その後森林づくりに着手していただく流れとなる。

後志管内における取組事例

○日本たばこ産業株式会社 「JTの森積丹」 : 積丹町

○生活協同組合コープさっぽろ 「コープ未来（あした）の森」 : 喜茂別町、赤井川村、京極町

⑩ リゾート施設・公共住宅向け後志産木材活用促進事業

事業期間 R3～R5 事業費 [183千円]

事業概要

後志管内におけるリゾート施設や公共施設などに後志産地域材の利用拡大を図るとともに、木材利用によりCO2を長期間固定させることでゼロカーボン北海道の推進につながることから、リゾート関係会社等や管内市町村建築担当者に対して積極的な地域材の利用を促進する。

主な取組

リゾート関連施設等の地域材利用促進

令和3年度に作成した後志産地域材で提供できる建築物等を掲載した部材カタログの更新を行うとともに、各市町村建築担当者・木材関連業者やリゾート関係会社等を対象とした地域材利用に関する意見・情報交換会を開催する。

地材地消の意識醸成

地域材利用によるゼロカーボン北海道への貢献や全道屈指の強度を持つ「ようていカラマツ」の特徴、地域材を利用した施設の施工例などを掲載したパンフレットを作成するほか、各種イベント会場におけるパネル展示など、ゼロカーボン北海道の推進及び地域材利用推進に向けた普及・PR活動を実施する。

事例) 地域材を利用した主な施設（後志管内）

- リゾート施設：楽水山（倶知安町） ・ Panorama Niseko（倶知安町） ・ ニセコ蒸留所（ニセコ町）
- 公共施設： ・ るすつ子どもセンターぽっけ（留寿都村） ・ 総合体育館（寿都町、黒松内町）
・ 道の駅あかいがわ（赤井川村） ・ ニセコこども館（ニセコ町）ほか